

2011年11月11日  
東日本旅客鉄道株式会社



## 東日本エリアの産業復興を応援 「応援工芸市」第2弾開催!



JR東日本グループでは、東日本大震災により地域産業が深刻な打撃を受けている東日本エリアの伝統的工芸品を応援するため、7月の横浜駅での開催に引き続き、「応援工芸市」第2弾を秋葉原駅で開催いたします。今回は、伝統的工芸品の販売に加え、職人による実演や制作体験イベントも併せて行なうことで、地域のさらなる魅力を発信していきます。

東日本大震災の影響により、窯の倒壊や作品の破損、観光客の減少による販売不振等の被害を受けている青森県、岩手県、宮城県、福島県、栃木県、茨城県の伝統工芸を応援するため、「日常に伝統的工芸品のある生活」をテーマに、各地域の伝統的工芸品等を販売します。さらに、これらを身近に感じていただけるよう職人による実演や制作体験イベントを行います。

また、伝統的工芸品を育んできた各地域の自然や歴史を紹介する観光パンフレットの配布を行なうほか、特産品等その地域ならではの商品販売いたします。

1. 期間 2011年11月19日(土)～21日(月)
2. 主催 東日本旅客鉄道株式会社
3. 運営会社 株式会社ジェイアール東日本商事
4. 開催概要

### (1) 伝統的工芸品等の販売

青森県、岩手県、宮城県、福島県、栃木県、茨城県の伝統的工芸品等を販売いたします。 ※詳細は別紙参照  
場所: 秋葉原駅改札内 2階コンコース  
時間: 11月19日(土)～21日(月) 13:00～20:00



南部鉄器



こぎん刺し



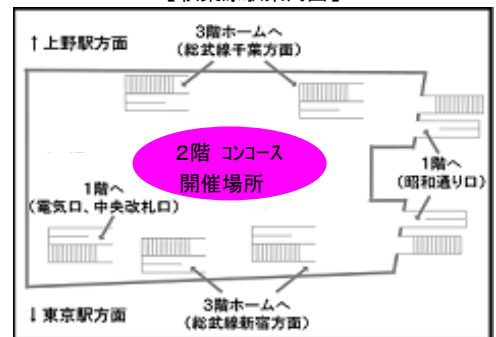
笠間焼



会津塗

※写真はイメージです

【秋葉原駅案内図】



### (2) 職人による実演・販売・制作体験

職人による制作過程を紹介する実演やお客さまに制作を体験いただくイベントを行ないます。併せて、伝統的工芸品の販売も行います。 ※詳細は別紙参照

場所: 「2k540 AKI-OKA ARTISAN」 イベントスペース  
時間: 11月19日(土) 13:00～18:00  
11月20日(日)～21日(月) 11:00～18:00

【2k540 AKI-OKA ARTISAN 案内図】



秋葉原駅～御徒町間の高架下

## 【秋葉原駅での主な販売品】 ※下記は一例です。

県名	販売品名	詳細
青森県	津軽塗	我が国最北端の伝統的漆器。県特産のヒバ材の素地に生漆を塗って下地とする。
	こぎん刺し	青森県津軽地方に伝わる伝統的な刺し子模様。藍染の麻地に白い木綿糸で手刺しする。
	ブナコ	ぶな材をテープ状に薄く裁断してコイル巻きにし、押し出して成型する独自の製法で作られる。
岩手県	南部鉄器	17世紀初め、南部藩が京都から茶釜職人を招いたのが始まり。「質実剛健」「丈夫で長持ち」が特徴。
	秀衡塗	朱と黒と金の基調の中に配された春秋草花紋が特徴で、奥州藤原氏の名に因み称される。
	南部系こけし	木肌が白く硬いコサンバラ(アオハダ)と言う良材を使い、首がはめこみで頭がくらくらと動くのが特徴。
宮城県	仙台堆朱	木地の彫刻を能率化するために開発された、型押による工法で作られる。
	堤焼	江戸中期に仙台藩主が江戸から陶工を招き日用品を焼かせたのが始まり。野趣溢れる釉薬が特徴。
	雄勝硯	職人の腕一つで丹念に彫り上げられる硯は、室町時代から600年の歴史と伝統を誇る。
福島県	大堀相馬焼	「青ひび」と呼ばれる焼く時に入る細かな亀裂が陶器の表面全体を覆っているのが特徴。
	会津塗	江戸時代初め会津藩が漆の木を植えることを奨励したのが始まり。縁起の良い図案と多彩な加飾が特徴。
	赤べこ	平安時代、蔓延した疫病を払った赤い牛が由来。赤い色は魔除けになるといわれている。
栃木県	益子焼	石材粉や古鉄粉を釉薬にし、犬毛筆で色づけを行う為、重厚な色合いとぼつりとした肌触りが特徴。
	烏山和紙	起源は奈良時代(610年)にまで遡り、紙肌の緻密なナスコウゾを使うことで折り目の切れにくさが特徴。
茨城県	笠間焼	江戸時代中期に職人が信楽焼の陶工の指導で窯を焼いたのが始まりとされている。
	結城紬	真綿から手紡ぎした糸を使い、藍染めによる括り緋を施し、手織機で織り上げる。
	桐下駄	結城地方は静岡、香川と並び桐下駄の日本3大産地。江戸時代から職人の業が受け継がれている。

## 【2k540 AKI-OKA ARTISANでの実演販売】

県名	実演	詳細
宮城県	雄勝石の石板画	雄勝硯に使われる宮城県名産の希少な雄勝石(玄昌石の別称)に描く創作アートを紹介。
福島県	会津塗 箸の名入れ	会津塗の箸にお客さまの名前をその場で入れて販売。
茨城県	桐下駄の花緒すげ	お客さまに好みの桐下駄の台と花緒を選んでもらい、花緒をその場ですげて販売。
	ミニ下駄ストラップの名入れ	「つまずかない、怪我をしない」と言った足腰のお守りとなるミニ下駄の根付に名前を彫って販売。

## 【2k540 AKI-OKA ARTISANでの制作体験】

県名	制作体験	詳細
青森県	津軽塗 箸研ぎ	完全乾燥させた「津軽塗(唐塗)の箸」に耐水ペーパーを使い、荒研ぎ～炭剥ぎという工程を体験。所要時間約20分。その後、職人が艶付け等の仕上げ作業を行い2～3週間程度で発送。
岩手県	金のべここの絵付け	張子の黄金牛に顔や模様を筆で書き、背に乗せる「千両箱」に金粉で好きな文字を書く作業を体験。所要時間は約30～60分。
	鹿踊り人形の絵付け	「鹿踊り」の張子人形の絵付とシンボルである角付けの体験。所要時間は約30～40分。
福島県	会津塗 椀物絵付け	赤や黒の椀物に筆を使用し自由に模様を描いてオリジナルの椀を作る。所要時間は約10～20分。